

状況 (15日現在)

状況	平年差	生育期節	遅速日数
9.2	1.4		
6.6	-0.2	分けつ	遅1
5.9	6.1		
100	—	—	遅5
4.5	-6.4	出穂	遅3
790	-2		
3.4	-0.1	出芽	遅1
0.1	0		
100	—	—	遅2
8.8	-8.6		
5.2	-0.5		遅7
7.8	-2.1		
	—	落花	遅6

【砂川】ホリ(砂川、堀昭社長)が5月に発売したギョウジャンニンク味のおかきが好評だ。北海道



販売が好調のホリの「じゃがいもコロコロ行者にんにく味」

を代表する山菜の風味が道民の心をとらえ、最初の1カ月は目標の2倍以上を売り上げた。

新商品は「じゃがいもコロコロ行者にんにく味」(170g、380円)。同社の商品でギョウジャンニンクを使うのは初めて。「道産食材にこだわった味を」と開発され、「ガーリックほさ」が社内の女性に受け、販売が決まった。ギョウジャンニンクのパウダーを練り込み、「かむほどに素材の風味が出てくるのが特徴」(同社企画部)という。

5月単月の販売実績は2万4千袋。1カ月間で年間販売目標(13万袋)の5分の1を売り上げた。同社は「道内では親しみのある味。道民は違和感なく手に取ってくれているのだろう」と分析している。道央道砂川サービスエリアの商業施設オアシス館や新千歳空港の土産物コーナーなどで購入できる。(石田礼)

「行者にんにく」好評
ホリのおかき

水稲好天で生育回復

管内作況タマネギは少雨で遅れ

空知総合振興局は19日、管内の農作物の生育状況(15日現在)を発表した。春先の低温とかなり少なかつた

經常利益は

5億6700万円、純

「小学生サマーキャン

業では市内で宿泊先が

日照時間は平年の5割増しの136.1時間

影響が出ていた。ただ、ほ場ごとの定植時期の遅れ。(鹿内朗代)

【芦別】7月下旬に芦別で開催予定の道ハ

5月上旬に行われた道

大豆は田植えの遅れが影響し、は種が2日遅れ。

来月の小学生合宿市

困難な状況となった。

差が大きいため「早めに植えることができた

88%と0.05%上昇し

昨年末、宗教法人に無償貸与されたため、新

新商品 素材にこだわり

【美唄】美唄市農協(海老田聖一組合長)は、地元特産のハスカップを使った「シュワっとハスカップサイダー」を市内のAコープで23日から限定発売する。パッケージには道産小果実をPRする3姉妹のキャラクター「リトルベリーズ」を起用し、かわいらしい商品に仕上げた。

サイダーは北海道麦酒醸造(小樽)が製造。昨年11月に同社と協力して商品化した「北海道ハイボールハスカップ」が好評だったため、今回新たにサイダーを企画した。

サイダーは200mlの瓶入りでハスカップ果汁を約10%使用。パッケージにはリトルベリーズの3姉妹の次女でハスカップをイメージした「ゆう」をあしらった。1本126円。市内のAコープびばいコア店で23日午後2時から1800本を販売する。さらに同農協のインターネットサイトでも7月以降に販売を開始する予定。

19日には海老田組合長と「ゆう」



23日から発売される「シュワっとハスカップサイダー」

ちゃん姿の女性が美唄市役所を訪れ、高橋幹夫市長にサイダーをPR。海老田組合長は「酸味のある爽やかな味。ハスカップの味により親しんでもらえれば」と話していた。(鹿内朗代)

限定サイダーかわいらしく
美唄市農協